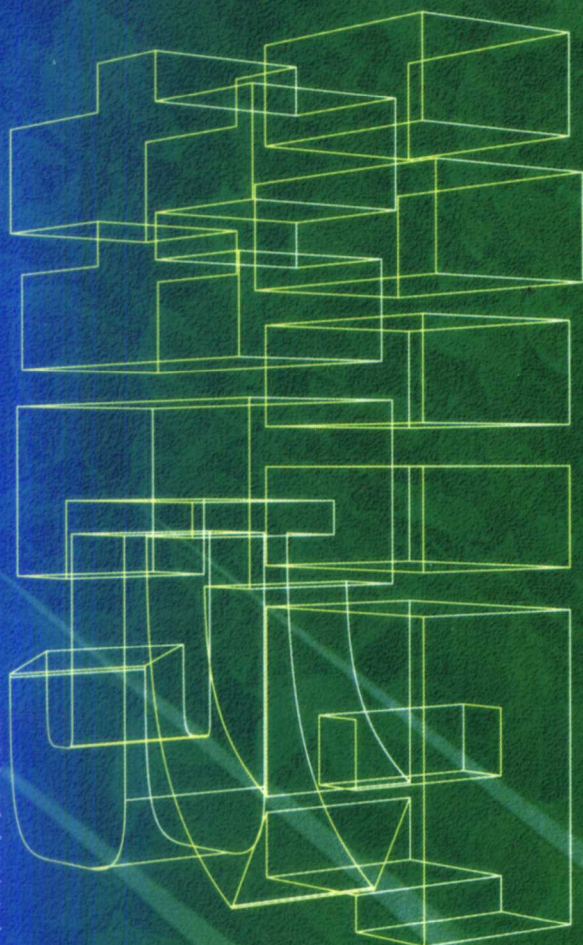


新标准对应

# 日语能力考试复习与测试

## 读解篇

佐佐木仁子 松本纪子



上海外语教育出版社

外教社

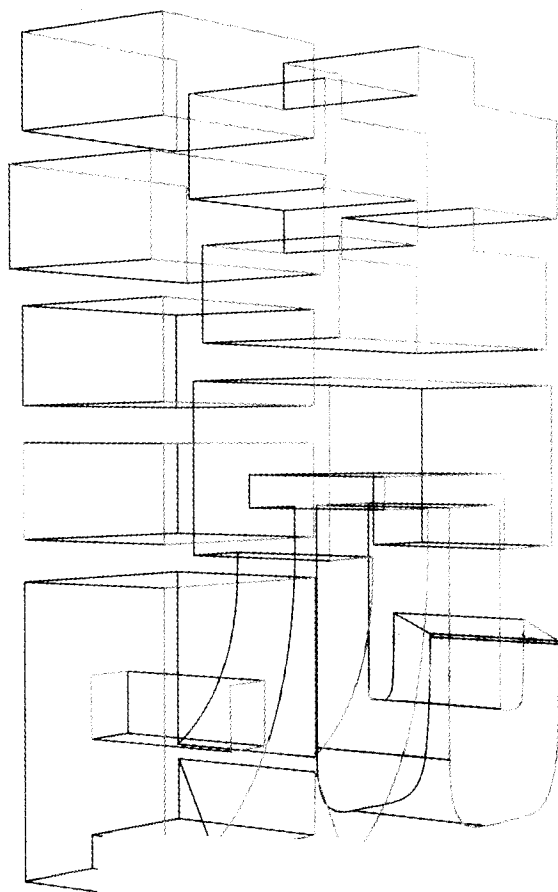
SHANGHAI FOREIGN LANGUAGE EDUCATION PRESS

**新标准对应**

# 日语能力考试复习与测试

## 读解篇

佐佐木仁子 松本纪子



**W** 上海外语教育出版社  
外教社 SHANGHAI FOREIGN LANGUAGE EDUCATION PRESS

**图书在版编目 (CIP) 数据**

新标准对应日语能力考试复习与测试. 读解篇 / (日) 佐佐木仁子, (日) 松本纪子.

—上海: 上海外语教育出版社, 2005

ISBN 7-81095-295-1

I. 新… II. ①佐… ②松… III. 日语—阅读教学—水平考试—自学参考资料

IV. H360.41

中国版本图书馆CIP数据核字 (2004) 第071733号

图字: 09-2004-643号

**出版发行: 上海外语教育出版社**

(上海外国语大学内) 邮编: 200083

电 话: 021-65425300 (总机)

电子邮箱: bookinfo@sflep.com.cn

网 址: <http://www.sflep.com.cn> <http://www.sflep.com>

责任编辑: 应 允

---

印 刷: 上海江杨印刷厂

经 销: 新华书店上海发行所

开 本: 787×1092 1/16 印张 5.25 字数 109 千字

版 次: 2005 年 5 月第 1 版 2005 年 5 月第 1 次印刷

印 数: 10 000 册

---

书 号: ISBN 7-81095-295-1 / G · 190

定 价: 8.50 元

本版图书如有印装质量问题, 可向本社调换

## 出版说明

日语能力考试是日本国际交流基金和日本国际教育协会针对母语非日语的学习者进行的考试。自1984年以来，每年12月在世界各地举办一次，参加人数众多。日语能力考试不仅能检验学生的学习程度，而且，其中的高级证书——1、2级合格证书还在就职、升学、留学等场合发挥重要的作用。近年来，日语能力考试在我国一直很受关注，参加考试的人数也不断增加。

1994年，考试主办者制定了“日语能力考试出题标准”，划定了“文字·词汇”、“听解”、“读解·语法”三个部分的考试范围。其后，随着日语能力考试影响的扩大，参加考试的人员不断增加，而且更加多样化。不仅如此，日语的教学方法也有了很大改进。考虑到这些因素，2002年，“日语能力考试出题标准”作了部分修订。一些汉字、词语、语法事项的分级发生了变化，另外还加入了一些新词并删除了一些不用的词，考试内容也作了更新。《新标准对应 日语能力考试复习与测试》丛书就是日本株式会社ASK根据新出题标准编辑出版的。

《新标准对应 日语能力考试复习与测试》丛书由五本书组成，分别为《文字·词汇篇》、《语法篇》、《读解篇》、《听解篇》、《实战篇》。书中对考试的重点、难点进行了归纳、分析，并配有练习题。本套丛书内容丰富、全面，讲解细致、详尽、针对性强，对于考生了解考试内容、提高应试能力有很大帮助。

本书为《读解篇》，面向1、2级考生。本书通过讲解句子的结构、接续词及常用表达方式等引导读者准确地理解句子的含义。每小节的练习文章均由短到长，由易到难，使读者从基础入手，循序渐进，最终达到读解长篇文章的目的。书中还编入了10篇实战练习文章，供读者练习自测。

我社经日本株式会社ASK正式授权出版本套丛书，希望能满足我国的日语能力考试应试者及广大日语学习者的需要。

上海外语教育出版社

2005年2月



## はじめに

日本語能力試験は、日本語を母語としない人を対象として日本語力を測定し、認定することを目的として作られた試験です。1984年に第1回の試験が始まり、現在では日本語の力を測定する権威ある資格・試験として国内外で広く認知されています。

著者は、日本語能力試験が始まった翌年の1985年より、教育関係者の一員として受験準備講座のクラス指導、試験分析、教材開発に携わってきました。現場の試験対策指導の経験をもとに、『日本語総まとめ問題集 [文法・読解編] [文字・語彙編] (1990年)』、『同 [聴解編] (1992年)』、『同 [実戦編] (1994年)』を刊行し、たいへんな反響をいただきました。その後、『新・日本語総まとめ問題集』シリーズ (1997年) を経て、今回『日本語総まとめ問題集 新基準対応』シリーズを出版する運びとなりました。本書は『日本語総まとめ問題集』『新・日本語総まとめ問題集』のよい点を引き継ぎ、新しい問題傾向に対応した問題集です。

この [読解編] は、読解のポイント別に、1行の文から徐々に長い文を読んでいく練習が中心で、最後に長文にチャレンジし、実戦に備えるという構成となっています。ポイントを押さえて練習していくことで、確実に読解のテクニックを身につけることができます。

本書の対象は、1・2級の受験者です。1級を受験する方は全部マスターするつもりで、2級を受験する方もさらに上のレベルを目指して、取り組んでいただきたいと思います。また、通常の教科書とは角度を変えた、総合的な読解力養成に役立つよう配慮してありますので、日本語能力試験を受験しない方にもぜひご活用いただきたいと思います。

本書が日本語を学んでいる方々のお役に立てば幸いです。最後に、今回、このシリーズの大改訂の機会を与えてくださった株式会社アスクの関係者の皆様と制作において著者の手足となってお尽力くださいました編集者の山田恵さんに心から感謝申し上げます。

2003年 7月

佐々木仁子

松本紀子

# 目次 Contents

|        |   |
|--------|---|
| 本書の使い方 | 5 |
|--------|---|

## 第1章 ポイント別練習

|    |                |    |
|----|----------------|----|
| 1  | それはだれのこと?      | 8  |
| 2  | それはいつのこと?      | 10 |
| 3  | どんな気持ち?        | 12 |
| 4  | ( )の中に入るのは?    | 14 |
| 5  | 何を言いたいのか?      | 16 |
| 6  | 答えは文章の中に書いてある! | 18 |
| 7  | 「これ」「それ」①      | 20 |
| 8  | 「これ」「それ」②      | 22 |
| 9  | 「これ」「それ」③      | 24 |
| 10 | 結論を探せ!         | 26 |
| 11 | たとえと本論の区別      | 28 |
| 12 | 意見を言いたいときの疑問文  | 30 |
| 13 | 否定「ない」に注意!     | 32 |
| 14 | 文の骨組み          | 34 |
| 15 | 省略             | 36 |
| 16 | グラフを読む①        | 38 |
| 17 | グラフを読む②        | 40 |
| 18 | 文と文とをつなぐ言葉     | 42 |
| 19 | 長文によく使われる表現①   | 44 |
| 20 | 長文によく使われる表現②   | 46 |

## 第2章 実戦練習

|            |    |
|------------|----|
| 長文の読み方     | 50 |
| 1 実戦練習・1   | 54 |
| 2 実戦練習・2   | 56 |
| 3 実戦練習・3   | 58 |
| 4 実戦練習・4   | 60 |
| 5 実戦練習・5   | 62 |
| 6 実戦練習・6   | 64 |
| 7 実戦練習・7   | 66 |
| 8 実戦練習・8   | 68 |
| 9 実戦練習・9   | 70 |
| 10 実戦練習・10 | 72 |

|       |    |
|-------|----|
| 解答・解説 | 74 |
|-------|----|



# 本書の使い方

## 第1章 ポイント別練習

◇各課のはじめに、20の読解問題を解くためのポイントを説明しています。ポイントの内容を完全に理解してから、練習問題に入りましょう。

◇練習問題は、1行の短い問題からはじめて、日本語能力試験の問題に出てくる長さが読みこなせるように工夫してあります。

◇内容は、比較的やさしいものから難しいものの順になっています。

◇答えは巻末にあります。

読解のためのポイントが書いてあります。

**1 それはだれのこと？** 答えは74ページ

POINT → 文章に主語が表れているかどうか注意！

主語が  
表れている  
場合

は ..... である。

・「～は～である」という文型に注意する

主語が  
表れていない  
場合

(は) .....

・主語は「わたし」「自分」「筆者」であることが多い

何人か人物が  
出てくる場合

は ..... は .....

・人物の関係や時の流れに注意する

1

彼女はあの男が自殺を助けた事件に首を突っ込まなかったから無事だったんだ。

【問い】「無事だった」とあるが、だれが無事だったのか。

1 あの女  
2 あの男

・「無事」は「悪いことが起こらない」という意味。

2

他人の意見より自分の意見のほうが正しいと思いがちである。しかし自分の意見は、  
さうはど正しくないことも多い。

【問い】「是之」とあるが、だれが思うのか。

1 他人  
2 自分

**3**

わたしは講演を聴かれたとき、自分の経験をよく話すのだが、その話が、聞く側にとって  
魅力あるものだということがわかれば、内に隠れていた体験や経験が次から次へとわき  
出てくるのである。その結果、講演のテーマと大幅にずれ、関係者を驚かせることがよ  
くなる。

【問い】「わかれば」とあるが、だれがわかるのか。

1 話している自分  
2 話を聞いている人  
3 関係者  
4 話している自分とそれを聞いている人

**4**

昔が有難い興味を持ったのはいつごろのことであろうか。父親が大の相撲好きとあって、  
幼い頃から力士の姿が目にし、テレビの前で応援していたものだ。僕は強い  
力士が好きだった。父親の大ファンであった。とにかく大膽は嫌かった。大膽の引退後、  
史上最強と言われた大膽の横綱が、僕の心の中では大膽が嫌かった。強さと野性を兼ね  
備えた大膽の横綱が出てきたとき、確かにかっこいいと思ったが、まだ僕の思う強さで  
はなかった。そして僕と親子ほど年の違う大膽が出てくるまで、大膽に勝る力士はもう  
現れないと思っていたのだ。今やその大膽も引退してしまい、さみしいかぎりだ。

(注1) 驚かす：世の中のことをわかるようになる年齢になる  
(注2) 大膽、大膽、大膽の横綱、大膽の横綱、大膽の横綱、大膽の横綱

【問い】筆者はどの力士がいちばん好きだったか。

1 大膽  
2 大膽の横綱  
3 大膽の横綱  
4 大膽の横綱

・「大膽に勝る力士」とは、筆者の視点で、「大膽より好きな力士」という意味である。

文はだんだん長くなります。  
順番にやっていきましょう。

ヒントがついている問題もあります。



---

## 第2章 実戦問題

- ◇最初に「長文の読み方」がまとめているので、よく読みましょう。
- ◇制限時間を決めて（20分程度）、テストのつもりで解きます。時間内に終わらなくてもそのまま最後まで続けましょう。
- ◇1回分が終わったら、必ず答え合わせをしましょう。答えと解説は巻末にあります。
- ◇辞書でわからない言葉を調べながら、もう一度ていねいに読み、疑問点をなくして新しい言葉なども覚えましょう。

！意味がわかるようになる日本語の勉強法

「るは」………

るは………



日本語  
の勉強  
法

日本語総まとめ問題集 新基準対応 [読解編]

# 第1章

# ポイント別練習



るは………

「るは」………

文法 1

読解 2

「るは」………

2

「るは」………

文法 1

読解 2

# 1 それはだれのこと？

答えは74ページ

POINT → 文章に主語が表れているかどうかに注意！

主語が  
離れている  
場合



は ..... である。

- 「～は…である。」という文型に注意する

主語が  
表れていない  
場合



(は) ..... 。

- 主語は「わたし」「自分」「著者」であることが多い

何人か人物が  
出てくる場合



は ..... 。



は ..... 。

- 人物の関係や時の流れに注意する

1

彼女はあの男が自殺を<sup>はか</sup>図った事件に首を突っ込まなかったから無事だったんだ。

【問い】「無事だった」とあるが、だれが無事だったのか。

- 1 彼女
- 2 あの男

▶ 「無事」は「悪いことが起こらない」という意味。

2

他人の意見より自分の意見のほうが正しいと思いがちである。しかし自分の意見は、思うほど正しくないことも多い。

【問い】「思う」とあるが、だれが思うのか。

- 1 他人
- 2 自分

3

わたしは講演を頼まれたとき、自分の経験をよく話すのだが、その話が聞く側にとって魅力あるものだということがわかれば、内に隠れていた体験や経験が次から次へとわき出てくるのである。その結果、講演のテーマと大幅にずれ、関係者を慌てさせることがよくある。

【問い】「わかれば」とあるが、だれがわかるのか。

- 1 話している自分
- 2 話を聞いている人
- 3 関係者
- 4 話している自分とそれを聞いている人



4

僕が相撲に興味を持ったのはいつごろのことであろうか。父親が大の相撲好きとあって、物心がついたときから力士の名前を口にし、テレビの前で応援していたものだ。僕は強い力士が好きだった。大鵬の大ファンであった。とにかく大鵬は強かった。大鵬の引退後、史上最強と言われた北の湖が現れたが、僕の心の中では大鵬が強かった。強さと容姿を兼ね備えた千代の富士が出てきたとき、確にかっこいいと思ったが、まだ僕の思う強さではなかった。そして僕と親子ほど年の違う貴乃花が出てくるまで、大鵬に勝る力士はもう現れないと思っていたのだ。今やその貴乃花も引退してしまい、さみしいかぎりだ。

(注1) 物心がつく：世の中のことがわかるようになる年齢になる

(注2) 大鵬、北の湖、千代の富士、貴乃花：力士の名前

【問い】筆者はどの力士がいちばん好きだったか。

- 1 大鵬
- 2 北の湖
- 3 千代の富士
- 4 貴乃花

雄弁の心：虫黄（お）

依の式J 野実お夢の子、依るあう「夢の伝自」【1問】

式に依るJ 野実 I

▶ 「大鵬に勝る力士」とは、筆者の気持ちで、「大鵬より好きな力士」という意味である。

依の式J まるさきさ 「潮のあ」 お答



## 2 それはいつのこと？

答えは74ページ

POINT

実際に起きたことかどうか考えよう！



- 仮定法の中の「時」に注意！

もし、当時、あなたが困っているということを知っていたら

(実は、知らなかった)

わたしは、助けることができたのに……

(実は、助けることができなかった)

音読関 8

- 話の流れに注意！

1

事件が起きうる可能性を予測しながら、<sup>ほうち</sup>放置してきた大人たちが非難されるべきだ。  
(注)

(注) <sup>ほうち</sup>放置：その状態のままほうっておくこと

【問い】「事件」とあるが、事件は起きたのか、まだ起きていないのか。

1 まだ起きていない。

2 もう起きた。

▶ 「放置してきた」に注意。

2

自分の夢を実現するために、わたしはあらゆる努力も惜しまなかった。しかし、どんなに努力しても夢は遠くなるばかりで絶望の<sup>きょうち</sup>境地<sup>おちい</sup>に陥った時期もあった。あの時あきらめていたら、今のわたしはなかったであろう。  
(注)

(注) <sup>きょうち</sup>境地：心の状態

語の非 8

土音の非 8

非代質 4

【問い】「自分の夢」とあるが、その夢は実現したのか。

1 実現しなかった。

2 実現した。

▶ 筆者は「あの時」、あきらめましたか。

3

電話を前にして、彼女に僕の恋心を告げるべきかどうか非常に心が揺れていた。昔の僕だったら、ためらいもせず告白しただろうに。今回ほど断られることが怖いと思うことはない。電話番号を聞く勇気はあったじゃないか、軽く映画にでも誘えばいいじゃないか、と言い聞かせながら、きょうもまた時間が過ぎていった。

【問い】実際に起きたことはどれか。

- 1 僕は彼女に電話をした。
- 2 僕は彼女に自分の気持ちを伝えた。
- 3 僕は彼女に電話番号を聞いた。
- 4 僕は彼女を映画に誘った。

▶ 「昔の僕だったら、…告白しただろうに。」は、「今の僕は告白していない。」の意味である。



4

子どものころ、よく図書館へ行って本を借りたものだ。自分では楽しんで本を読んでいるという意識はなかった。読み終えた本を返しに行くとそこに、当然のことだが、未知の本があり、それをまた借りる、ということを繰り返していたのだ。中学に入学したころからは、学校のレポート提出などのためにしか本を読まなくなった。それは一種の作業のようなものであった。社会人になってから、読みたい本ぐらいいくらでも買えるようになったが、仕事絡みで必要に迫られてのことが多い。今思うと、図書館通いをしていたあのころが、ほんとうに読書を楽しんでいたと言えるのかもしれない。

(注1) 仕事絡み：仕事に関して

(注2) 必要に迫られて：必要でどうしてもしなければならなくて

【問い】筆者がほんとうに読書を楽しんでいたと思われるのはいつか。

- 1 子どものころ
- 2 子どものときからずっと今も
- 3 中学生のころ
- 4 仕事をするようになってから

▶ 「あのころがほんとうに読書を楽しんでいた」の「あのころ」はいつのことか。

### 3 どんな気持ち?

答えは74ページ

**POINT** 表情や感情を表す言葉を見つけよう!

- 読み手の気持ちは入れない
- 常識だけで判断しない



※次のような言葉に注意!

- 表面  
外見  
一見 ..... 実は心の中は違う
- 内心  
本心 ..... 外には反対の形で表れる

1

彼は、娘が留学をあきらめずにいることを知って、ため息をついた。

【問い】彼の気持ちは次のどれに近いか。

- 1 うれしい
- 2 うれしくない

▶ 物事が自分の思いどおりにいかないときに、よく「ため息をつく」。

2

彼女は、上司にどんな命令をされようとも、いやな顔一つせず従った。しかも表面的には楽しそうに仕事していたので、同僚の絵里子を除いてだれも、彼女の本心はわからなかった。

【問い】「彼女の本心」とは、ここではどのようなことか。

- 1 仕事をいやだと思っている。
- 2 仕事を楽しいと思っている。

▶ 「表面的には楽しそう」→実際にはその反対である。



3

あるボランティアの人の話では、最初は涙を流して感謝されたことであっても、時間がたつにつれ、ボランティアを受ける側にとってそうされることがあたりまえとなり、最後には手伝っている側がむっとするようなことがよくあるそうだ。そのような経験がボランティアの長続きを妨げているのだという。

【問い】この場合のボランティアをする人たちの気持ちは次のどれに近いか。

- 1 いやなこともあるが、ボランティアをすることは自分にとって大切だ。
- 2 ボランティアといっても、相手にいやがられることが多く、悲しい。
- 3 結局いやな気持ちにさせられることが多く、ボランティアをやめたくなる。
- 4 自分にはボランティアの仕事は向いていないと思う。

▶ ボランティアをしている人が「むっとする」のである。

4

人間には、わからないことや知らないことがあって当然である。ただわたしのわからないことや知らないことは、世間では常識的なことが多いように思う。だから、それがみんなが知っていることだということがわがると、つい、わかったふりをしてしまう。どうして「わからない」「知らない」と言えないのか。自尊心が強いからというより、物事に対してあまりにも鈍感である自分をさらけ出したくないのである。素直になりたいものである。

(注1) 自尊心：自分を偉いと思う気持ち、プライド

(注2) 鈍感：感覚や物事に対する感じ方がにぶいこと

【問い】筆者がいちばん言いたい気持ちは次のどれか。

- 1 常識的なことは知っておきたい。
- 2 他人に自分がわからないということを知られたくない。
- 3 わからないことは「わからない」と言いたい。
- 4 物事に対して敏感でありたい。

▶ 最後の「素直になりたい」に注意。

## POINT

( ) の位置によって考え方を換えよう！

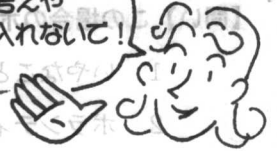
..... ( ) .....

前後の関係を、よく比較して考える。

..... ( ) .....

主語を探す。そして、その主語について書いてある文を探す。  
たいてい同じ内容のことが書かれている。

いずれの場合も  
自分の考えや  
感情を入れなくて！



..... ( ) ..... ( ) ..... ( ) .....

これらの ( ) の前に、必ず、同じ内容について書いてある文がある。対比になっている言葉を選ぶ。

主語の部分に ( ) がある場合も、前の文で同じように使われている言葉を選ぶ。

## 1

抗生物質の開発によって、人類は伝染病を ( ) どのような錯覚を起こしている。  
(注)

(注) 抗生物質：伝染病などを防ぐ薬の一種

【問い】 ( ) の中に入る適当な言葉を選びなさい。

- 1 克服した      2 広めた

▶ 「克服する」＝打ち勝つ

## 2

(前略) かつて私たちの国では、花の美しさというように、抽象観念によって美しいものをとらえようとする言い方も乏しく、したがってそのような考え方もほとんどなかった。( )、というようなことばや考え方を私たちに教えてくれたのは、やはり西欧舶来のことばであり、その翻訳語だったのである。  
(注) (柳父章『翻訳語成立事情』岩波新書による)

(注) 西欧舶来：西洋から来た

【問い】 この文章の ( ) の部分には、どんな内容の表現を入れることができるか。

- 1 花の美しさ      2 抽象観念